

絵画サー クル)

意見交換会は、市民活動の場に市議会 て訪ねて活動を激励するととも 市民活動が進めやすい環境を整え るために施策のヒントや知恵を発見し ようと進めているものです。 所属の絵画サークル 「水彩画グル



社会文教常任委員会

香"」を訪ねました。

なりました。初めは隠れて描いて スケッチブックを持ち歩くことに

いましたが、今では人前でも平気

で描けるようになりました。

52歳から絵を習い始め「色付け

そう話す生徒さんが82歳と聞いて が特に好き、心が晴れやかになる」

同びっくり。目的があると若々

しいと口々に納得しました。

もに譲り、75歳から絵画教室に来

・店番をしてきた女将さんが子ど

ました。「こんなに楽しい世界があ

絵画教室の

市議会

天野かほり先生のお話

市民活動がやりやすい環境を整えたい

のです」と。 たちから「女性の生き方を学んだ 筆デッサンを丸2年しました。 | と申し出てくれたのが始まり。 所さんが見ていて「私も習いたい もたちに絵を教えていたのをご近 言いながら、一番年下の私は先輩 旅行に出かけたこと。絵の指導と て、年に一度2泊3日のスケッチ 番の思い出は、月5千円を積み立 絵画教室は30年来の活動、子ど

います。

かされています。みんなが高め合

っていて通って良かったと感じて

余裕のない時代だからこそ、文化に親しみやす

X

いまちづくりを

控えめながら市への要望

裕がありました。子どもと同居し ていますが、今の人は余裕がない。 昔は店番をしていても午後は余

迎してくれました。 小林文化協会会長さんが訪問を歓 した。天野先生と7名の生徒さん、

げ作業をしている教室にお邪魔し 文化祭に出品するため絵画の仕上

意見交換をさせていただきま

通い始めたが、先輩方の情熱に驚 せています。文化を育めば生きが いになるとまた一同納得しました。 るとは思わなかった」と目を輝か 退職後、60歳の手習いで教室に

の先生の言葉をきっかけに、ミニ いで、絵は枚数をこなすこと」と ・「最初から上手に描こうと思わな



(美術連盟・水彩画グル 文化協会

インターネットの他に、年配の方 ないでしょうか。 サークルの加入者が増えるのでは すれば、それがきっかけで教室や なら広く知らせてほしい、広報や ・市民会館のイベントをせっかく 市でレベルの高い展覧会を開催 もらいたいのですが… 若い人に絵画など文化を親しんで

てほしい。

など市としても知らせる努力をし ントを駅や中央病院等に看板掲示

間をいかに作り出すかです。文化 も、まちづくりに生かしてほしい に親しみやすい環境をつくること ・2時間の教室、習い事をする時

小林尚武文化協会

なるし、制作者にとっても張り合 奥が深い。丹精込めた作品は多く ときがあり、 いになる。 化に親しみやすい環境づくりにも れる場所に展覧会場があれば、文 の人に見てもらい。気軽に立ち寄 ・絵はうまくいくとき、いかない 人生と一緒。 だから

もらった。上畑倉地区の文化展を があったころは良く展示をさせて 出がある。 他地区の方を含めて多くの人が足 区の人が甘酒をふるまったりして を運んでくれて、楽しかった思 ・以前、大月商店街に「まち宿り」 まち宿り」で開催して、上畑倉地

会長のお話

月謝で払うので、会場費は市で負 年になってくると、健康寿命を延 と長生きできます。最後を考える 活動はもっと進めやすくなります。 担し、免除にしていただくと文化 ないでいます。講師料や材料費は はじめ114サークル、 をはじめ21団体、 ばしピンコロでいければとも思い 文化に親しみ育めば、イキイキ 大月市の文化活動は高齢者がつ 大月市文化協会には、 250人が参加しています。 絵画サー 美術連盟 クルを

品も拝見することができ、 ありがとうございました。 ても考えることができました。 としての応援のあり方につい ました。また、素晴らしい作 素晴らしさを改めて発見でき る思いを伺うことができて、 さんから絵画に取り組んでい 本日は教室でベテランの生徒 市

にも分かるように一カ月毎のイベ

大月市議会第3回定例会

9月7日~10月3日(27日間

今定例会の議案

28年度決算認定…9件 補正予算案件……2件 報告………… 市長提出

議会提出

願.....1件

意見書案……3件

就任いたしました。 基方議員が第53代副議長に が提出され、後任に、鈴木小林信保副議長の辞職願

// //

萩 大

原石

剛廣

源







第 53 代副議長 鈴木 基方

総務産業常任委員会

委員長 相馬 力

委 // 員 古小 見原 金丈 弥 司



副委員長 西室 衛

委員長 小泉 二三雄

// // // 古小西小鈴 見泉室原木 金三丈章

員

// // // //

萩相山藤鈴

原馬田本木

剛政一実方

保善

建設課、 づくり創生課、 管理課、 消防本部及び議会事務 地域整備課、会計 企画財政課、 秘書広報課、 産業観光課、 まち

福祉課、

大学の所管に関する事項

教育委員会及び短期 保健介護課、 税務課、市民課、

議会運営委員会

委員会構成

副委員長 大石 源廣



副委員長



奥脇



委員長 小林 信保

社会文教常任委員会

に他の常任委員会の所管に局の所管に関する事項並び 属さない事項

主な議案の内容

予算(補正)

会計補正予算 ◎平成29年度 (第3号) 大月市一般

台風5号災害復 旧事業を行い

Α

▼災害復旧費

○農林水産施設災害復旧費 林業施設災害復旧費

○公共土木施設災害復旧費 道路橋梁等災害復旧費 (1億2、800万円 (500万円)

公園等災害復旧費 5 000万円

進事業を行い LED防犯灯推

(640万円

○道路橋梁費

す

LED防犯灯推進事業

委員会審査の様子

台風5号災害復旧について

Q

Q 数を見込んでいるか。 岩殿山の登山ができる まで、どれくらいの日

検討しています。 るので、一部迂回路を いますが、時間が掛か 桜が咲くまでと考えて

ついて 猿橋の学童保育施設建設に

Q 設に、予算をどのよう 猿橋の学童保育施設建 に算出したか。

Α し、坪数を掛けて算出 を参考に坪単価を算出 しました。 大月やえざくらの単価

Q 造だったのか、 当初の設計金額は、木 ブだったのか。

Α の延長の申請理由の中 設計業者から履行期間

> りました。 に建築方法の変更があ

という理解でよいか。 計変更で時間が掛かっ 着工できたのでは。設 当初の設計のままなら

われます。 そのようなことだと思

Α

Α

社会文教常任委員会

教育支援センター設置事業 について

Q ワンの使用に伴う経過 リースクールオンリー 適応指導教室設置とフ

A 活用することとし、今 なったため、交付金を ワン」から旧強瀬小学 リースクールオンリー ればいけないことと「フ 室」の設置を考えなけ し、市が「こすもす教 こすもす教室」を廃止 県が31年度末に「都留 校使用の申し入れが重

> 回の補正予算計上に至 りました。

議会では間に合わない 地元との協議は、12月

Q

させていただきました。 それぞれの区長、自治 にお集まりいただいて それから、地元の皆様 との判断で、 時間的に間に合わない 会長のところへお話を の説明はしていません。 へのご説明は、皆様方 正予算に計上しました。 今回の補

県に提出しました。詳細は 支援を求める意見書を山梨 ※適応指導教室設置に対し ームページをご覧下さい

学校とは別に、部屋を用意 学生を対象に、学籍のある ことを目標に運営している ながら本籍校に復帰できる 欠席している不登校の小中 ※適応指導教室とは、長期 そこで学習の援助をし 事務、 ありません。

委員会の設置を求める に関する百条調査特別

猿橋学童保育施設建設

動議提出者

鈴木基方議員

別委員会の設置を求め するために百条調査特 に関する経緯を明確に 猿橋学童保育施設建設 る形で、木造からプレ 備された大月と差が出 造に設計変更されて整 る動議を提出します。 ハブに設計変更された もと、プレハブから木 用促進に対する方針 公共建築物への木材

反対討論

藤本実議員

思われる事件性はどこ 設置する正当な理由が がって、百条委員会を もにありません。した います。公益に反する は説明責任を果たして 議員の疑念に対して市 あるいは不正と

教室である。

平成 28 年度決算を認定

・決算審査と予算審査との違い【議会の役割】

税金の使い方を決めるのが予算審査、決算審査は使わ れた結果を検討し、今後の予算編成や行財政運営の改 善に役立てる大切な意義があります。

「決算状況の詳細は広報おおつき 10 月号をご覧ください」



副委員長 相馬 力

明を求め、

した。



委員長

小泉 二三雄

と、まず1点目は、火葬場の建て替えについて 認定の件」 から 「認定第9号 平成28年度大月市 政負担が大きくなると考えられるが、 用している状況であります。 れましたが、その内、主なものを申し上げます 年度大月市大月短期大学特別会計歳入歳出決算 であります。以前から建て替えを要望しており で原案のとおり認定するものと決しました。 歳入歳出決算認定の件」については、 病院事業会計決算認定の件」については、 致で原案のとおり認定するものと決しまし 審査終了後、採決を行い「認定第2号 平成28 審査の過程で、各委員から多くの意見が出さ また「認定第1号 平成28年度大月市一 施設の老朽化が著しく、 建て替えには、財 修繕を重ね使 近隣市と 賛成多数 一般会計

決算審査特別委員会

う強く要望いたします。

鳥獣による被害が依然として多く、農作物に多

2点目は、鳥獣被害についてでありますが、

支援措置を講じ、

早急な建て替えを検討するよ

国・県等に必要な財政

の広域化の検討を含め、

9月27日、 いたしました。 28 貝、 29日の都合3日、 委員会を

別の審査とし、教育長及び担当部課長等から説 決算の概要について説明を受けた後、 く処理が適切に行われていることが確認されま 方自治法及び地方公営企業法等関係法令に基づ 審査結果については、計数に誤りはなく、 審査の経過といたしましては、 慎重に審査を行いました。 監査委員から 課等部署 地

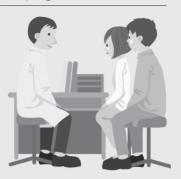
ことをお願いし、決算審査特別委員会の報告と 除については、県への補助金申請を増額し、 よる駆除を増やすことを強く要望します。 除する頭数を増やしてもらいたい。 よう森林整備を積極的に行うと共に、 これらの意見を今後の行政運営に反映させる 被害を減らすために、鳥獣が里に出没しな また、 鳥獣害駆

大な被害が出ております。 させていただきます。

決算審査特別委員会における主な論点 Q&A

こうのとり支援事業について

○ こうのとり支援 事業(不妊治療費助 成事業)は、去年に 比べて助成件数が増 えて成果を上げてい ますが、助成件数と 出生数の状況は。



A 助成件数は 13 件 (20 歳代 2 件、30 歳代 9 件、40歳代2件)であり、出生数は6人となっ ています。

市職員採用試験の実施方法について

山梨市の職員採用 に係る事件の報道を受 けて、本市で見直すべ きことはないか。



A 一次(筆記)試験の試験問題は「公益財団法 人日本人事試験研究センター」が作成したもの で、採点も同センターが行い、そのまま試験結 果としています。その他の試験項目は、論文・ 面接等で、面接の試験官は、市長と外部の有識 者2名の計3名で実施し3名の試験官の持ち 点は同じです。現在のところ、見直すべき点は ありません。

防災無線について

○ 防災無線の放送が、 聞こえづらいという声 をいろんなところから 聞かれるが、どのよう な考えか。



A 今後、デジタル化の設備に更新しなければ ならないが、その時にできるところは対応して いきたい。また、個別受信機を多くの家庭で導 入しなければならないかと思うが、一部補助を 出すというような対応を考えています。

大月短大木造校舎について

○ 短大木造校舎 の学生からの評判 はいかがか。また、 建設時に地域への 開放に関して話が あったが、その予 定は。



A 学生から木の優しさ、木のぬくもり、木の 香りがして気持ちがいいと聞いています。ま た、施設開放に関しては、来年度に向けて一般 の方に貸し出しができるように検討していま

市営火葬場について

○ かなりの金額 が運営費としてか かっているが、入 札をしているのか。 また、施設の建て 替えは庁内で検討 しているのか。



3年間の長期継続契約を行うときに入札 にかけています。将来的な火葬場の運営につい て、上野原市から事務担当レベルでの協議依頼 があり、広域による経営ができるということ も含めまして、最も効率的な運営方法等を庁 内で協議していく予定です。

中央病院の経営改善について

〇 一般会計からの 繰り入れが過去最大 である。3億円のル ール分、それ以外に 6億円、それで赤字 1.5 億円、答申(提 言書) に対しての意 見を聞きたい。



A 透析、B型肝炎外来、検査期間の見直し、 内視鏡検査の件数増、入院患者数アップなどす ぐに取り組みが出来る項目とそうでないもの があるが、提言書の内容を一つ一つ具体的に検 討している。

平成29年9月定例会 議決結果等一覧表

賛成 ○ 反対 ● ※山田 善一 議長を除く

種別	=\(\frac{1}{2} \)	議員名	萩原	大石	相馬	奥脇	古見	小泉	西室	小原	鈴木	小林	藤本	相馬	鈴木	結
	議案番号	案件名	剛	源廣	保政	_ 夫	金弥	三雄	衛	丈司	章司	信保	実	力	基方	果
報告	専決第6号	平成 29 年度 大月市一般会計補正予算(第2号)														
	専決第7号	平成 29 年度 大月市簡易水道特別会計補正予算 (第2号)				0		\circ		\bigcirc			0	\bigcirc	0	承認
補正	第 40 号	平成 29 年度 大月市一般会計補正予算 (第3号)					\circ	\circ	0	0	0	0				原案 可決
予算	第 41 号	平成 29 年度 大月市一般会計補正予算 (第 4 号)														
決算認定	認定第1号	平成 28 年度 大月市一般会計歳入歳出決算認定の件	\bigcirc	0	0	0	0	\bigcirc	0	\bigcirc	0	0	•	\bigcirc	\bigcirc	
	認定第2号	平成 28 年度 大月市大月短期大学特別会計歳入歳出 決算認定の件				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	認定第3号	平成 28 年度 大月市国民健康保険特別会計歳入歳出 決算認定の件			0											認定
	認定第4号	平成 28 年度 大月市簡易水道特別会計歳入歳出決算 認定の件														
	認定第5号	平成 28 年度 大月市下水道特別会計歳入歳出決算認 定の件		0												
	認定第6号	平成 28 年度 大月市介護保険特別会計歳入歳出決算 認定の件														
	認定第7号	平成 28 年度 大月市介護サービス特別会計歳入歳出 決算認定の件														
	認定第8号	平成 28 年度 大月市後期高齢者医療特別会計歳入歳 出決算認定の件														
	認定第9号	平成 28 年度 大月市病院事業会計決算認定の件														
選挙	選挙第3号	副議長の選挙	\bigcirc	0	0	0	0	0	0	\bigcirc	0	0	0	\bigcirc	0	当選
請願	請願第2号	教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度拡充を図る ための請願書	0	0	0	0	0	\circ	0	\bigcirc	0	0	0	\bigcirc	0	採択
動議		猿橋学童保育施設建設に関する百条調査特別委員会 の設置について	•	0	•	0	•	0	•	\circ	•	•	•	•	0	原案 否決
意見書	意見書 第1号	教職員定数改善、義務教育費国庫負担制度拡充を図る ための意見書			0	0			0			0	0	0	0	原案
	意見書 第2号	適応指導教室の設置・運営に関する山梨県教育委員 会の支援に関する意見書														可決
	意見書(案)	(京見書 (案) 全国森林環境税の創設を求める意見書											継続審査			

[※]意見書の内容につきましては、大月市のホームページをご覧ください。